



イノベーションを情報で支援する会社。

**axetimes** & Partners

報道関係者各位  
プレスリリース

2026 年 8 月 20 日  
アックスタイムズ株式会社

## フィジカル AI・ロボット・自動運転の市場規模・シェアを調査

2025 年世界市場 | 乗用車・ロボタクシー 1 兆 8,000 億円、ヒューマノイドロボット 500 億円

情報ナレッジサービスを展開する市場調査会社のアックスタイムズ株式会社（所在地：大阪府大阪市中央区、代表取締役：橋本規宏）は、ロボットや自動運転などフィジカル AI 領域におけるハードウェア技術の市場・シェア・用途・企業などについて、体系的な調査を経てまとめた調査報告書「フィジカル AI の技術・市場・政策&グローバル事例調査 2026 年版 [No.2 ハードウェア編]」を、2026 年 7 月 21 日にリリースしたことをお知らせします。

フィジカル AI の技術・市場・政策&グローバル事例調査 2026 年版

■No.1 総括・政策・基盤編／■No.2 ハードウェア編／■Excel データセット | グローバル事例リスティング | 709 事例

本調査結果は、レポート販売されるほか、イノベーション・スタートアップ施策を推進している企業・経済団体・自治体向けに、調査結果の内容を含む講演・セミナーとしても商品展開されます。

なお、「解説ウェビナー」の特別開催を後日予定しており、本調査報告書を事前にご購入いただいた方を対象にご招待します。詳しくは本プレスリリースの後半の案内をご覧ください。



### 【調査報告書から得られる内容】

- ・インタビュー調査を含む一次情報と体系的な公開情報調査で市場活動を可視化
- ・個別技術ごとの「市場規模・将来予測・シェア・用途等」の市場環境を理解
- ・技術開発 709 事例を収録した Excel データセットで網羅的な取り組みを確認

### 【こうした方にオススメ】

- ・関連業種：AI 開発・IT 開発・製造・通信・電力・ガス・物流・小売・建設など
- ・製造業の場合：ロボット・電機・自動車・制御機器・機械部品・半導体など
- ・経営企画部・事業企画部・新規事業部・研究開発部／研究者／技術者の方々

※本プレスリリースの後半では、調査報告書の一部を無料で確認していただける「購入検討サポート」の案内を掲載しております。

## ■調査背景・目的

AI 技術の急速な進化を背景として、現実世界を認識し自律的に判断・行動する「フィジカル AI」への注目が高まっています。ヒューマノイドロボット、FA ロボット、自動車、ドローン等への AI 技術の実装が進んでおり、AI・ソフトウェア関連企業だけではなく、製造業、物流業、建設業、自動車業界等のハードウェア関連企業においても新たな事業機会の創出が見込まれています。

一方で、技術動向や市場環境は流動的であり、全体を俯瞰した情報を整理することが難しい状況にあります。こうした背景を踏まえ、本調査では、フィジカル AI 市場について、市場規模予測やフロー・ストック推移に加え、市場構造、用途、技術開発、企業動向、政策動向等を体系的に整理・分析し、市場全体を俯瞰するとともに、その将来性と事業機会を可視化することを目的として実施しました。

[調査報告書の構成]

### フィジカル AI の技術・市場・政策&グローバル事例調査 2026 年版

No.1 総括・政策・基盤編 | No.1+No.2 の個別市場の集計・分析を含む全体調査結果を収録

No.2 ハードウェア編 | 個別技術ごとの市場規模・シェア、課題、用途等を調査

Excel データセット | グローバル事例リスティング | 709 事例

本調査 No.2 では、フィジカル AI 領域におけるハードウェア 19 技術を個別に市場調査しました。技術戦略・事業戦略の立案、新規事業開発の市場環境把握などにご活用ください。

## ■調査結果（抜粋）

[主要ハードウェアの需要ステージと市場規模] ※「Ⅱ. 技術・市場編 | B. 主要ハードウェア」の 10 技術を対象

| 需要ステージ  | 技術名   2025 年世界市場                                                                                                          |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 初期需要段階  | 乗用車・ロボタクシー   1 兆 8,000 億円<br>ヒューマノイドロボット   500 億円<br>四足歩行ロボット   160 億円<br>搬送ロボット   100 億円<br>建設機械   40 億円<br>農業機械   10 億円 |
| 実証・検証段階 | FA ロボット<br>トラック<br>ドローン<br>配送ロボット                                                                                         |

[アックスタイムズ推定]

主要ハードウェア市場は、技術によって社会実装の進展度に差がみられ、2025 年時点では乗用車・ロボタクシーを中心に市場が形成されています。ヒューマノイドロボット、四足歩行ロボット、搬送ロボット、建設機械、農業機械は初期需要の段階であるものの今後の導入拡大を見据えられるフェーズにあります。FA ロボット、トラック、ドローン、配送ロボットは、実証・検証を通じてフィジカル AI 技術の実用性を高めている段階となっています。

乗用車・ロボタクシーは、自動運転技術の実装が先行しており、2025 年の世界市場は 1 兆 8,000 億円であり、主要ハードウェアの中でも最大の市場となります。近年はエンド・ツー・エンド（E2E）等の AI を活用し、カメラ等から取得した情報をもとに、周辺環境の認識から走行計画、車両制御までを統合的に実行するフィジカル AI 型の自動運転技術が進展しています。既存の自動車産業を基盤として技術開発と社会実装が進んでおり、今後もフィジカル AI 市場を牽引する分野の一つと見込まれます。

ヒューマノイドロボットは、米国・中国の先行企業を中心に商用出荷が始まっており、2025 年の世界市場は 500 億円となります。比較的作業工程を標準化しやすい製造業や物流業では組み立てやピッキング等を対象とした導入が進んでいます。一方で、現実世界の多様な環境に対応しながら状況に応じた作業を自律実行するためには、学習用データ基盤の充実や、高度な処理を支える半導体・計算基盤の性能向上などが課題となります。こうした技術高度化と量産化が進むことで、2040 年に向けて用途が広がり、市場拡大につながります。

その他の主要ハードウェアについても、あらかじめ設定したルールや動作に基づく従来の自動化に対して、今後はセンサー等から得た情報を AI がリアルタイムに処理し、状況に応じて作業内容を柔軟に変える方向への高度化が進むとみられます。高度な自律化を支える AI モデル、センシング、制御、計算基盤等の技術向上に加え、導入コストの低下や制度・運用環境の整備が進むことで、幅広いハードウェアで需要開拓が進むと見込まれます。

## ■ 調査項目

【No.1 総括・政策・基盤編】※参考掲載：フィジカル AI シリーズ 2026 の別報告書

I. 総括・政策編 | 23 項目

II. 技術・市場編 | A. ソフトウェア・システム | 01. フィジカル AI 基盤

詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000035.000101197.html>

【No.2 ハードウェア編】

II. 技術・市場編

B. 主要ハードウェア

01. ヒューマノイドロボット
02. 四足歩行ロボット
03. FA ロボット
04. 搬送ロボット
05. 建設機械
06. 農業機械
07. 乗用車・ロボタクシー
08. トラック
09. ドローン
10. 配送ロボット

〔共通調査項目〕（対象：Ⅱ．技術・市場編 | B. 主要ハードウェア）

- 01. 技術概要／構成技術
- 02. 技術課題
- 03. 実績用途／想定用途
- 04. 指標スコア
  - （1）市場・技術・政策・需要・供給スコア（2025 年）
  - （2）市場・技術スコア推移（2025 年 | 2030 年予測 | 2035 年予測 | 2040 年予測）
- 05. 潜在市場規模（SAM ベース、将来の最大普及時点を想定）
- 06. 参入企業数
- 07. 市場規模推移・地域別動向
  - （1）市場規模推移（2025 年～2030 年 | 2035 年 | 2040 年、世界・日本、ストック・フロー・市場規模）
  - （2）地域別動向（2025 年 | 米国・欧州・日本・中国）※市場スコア
- 08. シェア・主要企業の動向
  - （1）シェア（2025 年）
  - （2）主要企業の動向
- 09. 事例リスティング

#### C. タスク特化型ハードウェア

- 01. 清掃ロボット
- 02. 警備ロボット
- 03. 調理ロボット
- 04. 手術・医療ロボット
- 05. 荷積み・荷下ろしロボット
- 06. 収穫・搬送ロボット
- 07. インフラ点検ロボット
- 08. 水中ドローン
- 09. 防衛ロボット

〔共通調査項目〕（対象：Ⅱ．技術・市場編 | C. タスク特化型ハードウェア）

- 01. 技術概要／構成技術
- 02. 技術課題
- 03. 実績用途／想定用途
- 04. 指標スコア（市場・技術・政策・需要・供給）
- 05. 潜在市場規模（SAM ベース、将来の最大普及時点を想定）
- 06. 参入企業数
- 07. 事例リスティング

## ■ 調査概要 ※詳細は商品サイトをご確認ください

|       |                                                                       |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| 調査目的  | フィジカル AI の技術・市場・政策・事例を体系的に理解することによる情報支援                               |
| 調査対象  | 20 技術（ソフトウェア・システム：1 技術、主要ハードウェア：10 技術、タスク特化型ハードウェア：9 技術）              |
| 為替前提  | 市場規模の算出では、150 円/USD（2025 年平均）を前提とした。<br>なお、2026 年以降の為替変動および物価変動は考慮せず。 |
| 指標スコア | 5 指標を指標ごとに 1～9 で評価（市場・技術・政策・需要・供給）                                    |
| 調査範囲  | 世界、日本（市場規模・フロー・ストックの推移における「日本」は「世界」の内数）                               |
| 調査方法  | 業界インタビューおよび公開情報調査をベースに専門市場調査員が整理・分析                                   |
| 調査期間  | 2026 年 4 月～2026 年 7 月                                                 |
| 調査実施  | アックスタイムズ株式会社                                                          |

## ■ 商品概要

|        |                                                                                                                                |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査報告書名 | フィジカル AI の技術・市場・政策&グローバル事例調査 2026 年版 [No.2 ハードウェア編]                                                                            |
| 発行日    | 2026 年 7 月 21 日                                                                                                                |
| 体裁     | PDF_Slide16:9_134pages                                                                                                         |
| 価格     | 事業所ライセンス版 PDF 税込 99,000 円（税抜 90,000 円）<br>企業ライセンス版 PDF 税込 148,500 円（税抜 135,000 円）<br>グループライセンス版 PDF 税込 247,500 円（税抜 225,000 円） |

商品サイト：<https://axetimes.com/report/research-about-physical-ai-technology-and-market-global-2026/>

### 【FAQ：あなたの AI に業界知見・専門知識を追加】

本調査報告書は PDF 形式で提供しています。ご購入いただいたライセンスの種類やご利用の AI 環境によっては、調査報告書を AI に読み込ませ、情報収集や社内活用をより効率化できます。

例えば、調査報告書を AI に読み込ませることで、以下のような活用が可能です。

- ・調査レポート情報を活用した社内ドキュメント作成
- ・調査レポートを読み込んだ専門家（AI）と事業相談
- ・分かりやすい音声解説で社内に情報共有 など

AI での利用可否や対象となる環境・設定、ライセンスの種類などについては、「[調査報告書×AI 活用]に関するガイドライン」をご確認ください。

ガイドライン：[https://info.axetimes.com/hubfs/support/CS\\_AI-guideline.pdf](https://info.axetimes.com/hubfs/support/CS_AI-guideline.pdf)

### 【FAQ：購入検討サポート】（無料）

本調査報告書のご購入をご検討いただくにあたり、コンサルタントとのオンライン面談にて内容をご確認いただけます。ご希望の場合、下記フォームよりお問い合わせください。

サポートに相談する：<https://forms.cloud.microsoft/r/5sy9AVhmxn>（Microsoft Forms）

## ■フィジカル AI シリーズ 2026 特別価格のご案内

フィジカル AI を調査テーマとしたシリーズのセット購入として、特別価格をご用意しております。特別価格は商品サイトをご覧ください（シリーズ対象は下記の通り）。

### フィジカル AI の技術・市場・政策&グローバル事例調査 2026 年版

No.1 総括・政策・基盤編

No.2 ハードウェア編

Excel データセット | グローバル事例リスティング | 709 事例

内容案内：<https://info.axetimes.com/hubfs/profile/2026-physical-ai-global.pdf>

## ■解説ウェビナーのご案内「フィジカル AI 市場の調査結果 2026」

本調査報告書をご購入の企業・団体を対象に、2026 年 10 月 26 日に解説ウェビナーを実施する予定です。参加対象となる企業・団体へは、事前に詳細のご案内をお送りします。

### [解説ウェビナー概要] (予定)

テーマ：フィジカル AI 市場の調査結果 2026

内容：調査報告書の解説（使い方、重要ポイント）、質疑応答

開催日時：2026 年 10 月 26 日（月曜日）15:00～16:30 を予定 ※配信は録画される予定

開催方法：オンライン配信（Teams を予定）

登壇者：アックスタイムズ株式会社 イノベーション・スタートアップ担当（調査報告書の制作担当者）

参加料：無料（ただし、調査報告書をご購入の企業・団体の方々のみ）※録画の解説動画は有料販売を予定

テキスト：ご購入になった調査報告書

参加対象：2026 年 10 月 23 日（金曜日）までに本調査報告書をご購入の企業・団体

（事業所ライセンス版をご購入の事業所内でご関連の方々：最大 5 名）

（企業ライセンス版をご購入の企業・団体内でご関連の方々：最大 10 名）

（グループライセンス版をご購入の企業・団体内でご関連の方々：最大 15 名）

## ■カスタム調査相談のご案内（市場調査代行）

アックスタイムズでは、調査結果の知見を生かし、事業企画・研究開発を情報面から支援する「市場調査代行」のご相談も可能です。ご希望の場合、下記フォームよりお問い合わせください。

カスタム調査のご相談方法など：<https://axetimes.com/note/about-axetimes-research/>

専門家に相談する：<https://forms.cloud.microsoft/r/E9PJpWNJ5m>（Microsoft Forms）

## ■企業・経済団体・自治体の皆さま

イノベーション・スタートアップ施策を推進している企業・経済団体・自治体向けに、調査結果の内容を含む講演・セミナーのご相談にも応じています。

講演のご相談：<https://axetimes.com/event-team/>

## ■メディアの皆さま

調査で培った専門的な知見を、実務や社会動向と結びつけてわかりやすく伝えることを重視し、取材対応・専門家コメントの提供などを承っております。

取材・寄稿のご相談：<https://axetimes.com/press-team/>

## ■会社概要

商号 : アックスタイムズ株式会社  
代表者 : 代表取締役 橋本 規宏  
所在地 : 〒541-0053  
大阪府大阪市中央区本町 4 丁目 2 番 12 号 野村不動産御堂筋本町ビル 8 階  
設立 : 2021 年 4 月 26 日  
事業内容 : 調査レポート販売、市場調査代行、伴走型情報支援サービス、  
市場調査研修、情報ナレッジサービス、Web メディア  
公式 WEB : <https://axetimes.com>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

アックスタイムズ株式会社

TEL : 050-3555-6200

お問い合わせフォーム : <https://axetimes.com/contact-form/>